



報道関係者 各位

平成 24 年 1 月 17 日

【照会先】

職業安定局派遣・有期労働対策部
若年者雇用対策室

室 長 久知良 俊二（内線 5862）

室長補佐 仙田 亮（内線 5691）

（代 表 電 話）03(5253)1111

（直 通 電 話）03(3597)0331

【（独）労働政策研究・研修機構について】

政策統括官労政担当参事官室

参事官 荒木 祥一（内線 7741）

調査官 蒔苗 浩司（内線 7734）

（代 表 電 話）03(5253)1111

（直 通 電 話）03(3502)6734

労働大学校宿泊施設の提供などにより 東日本大震災により被災した新卒者などの就職活動の支援を延長

～4月以降も厚生労働省・文部科学省が連携し、関係機関の協力を得て 被災新卒者などの就職活動を引き続き支援します～

東日本大震災により被災した新規学校卒業者などの就職活動を支援するため、厚生労働省及び文部科学省において、平成 23 年 4 月から以下の取組を実施し、これまでにのべ 2,615 人が宿泊施設を利用しました（平成 23 年 4 月 28 日～平成 24 年 1 月 10 日。うち（独）労働政策研究・研修機構労働大学校の宿泊施設 768 人、（独）国立青少年教育振興機構の宿泊型研修施設「国立オリンピック記念青少年総合センター」1,847 人）。

当初、これらの取組は、平成 24 年 3 月末までを予定していましたが、被災した新規学校卒業者の就職環境は依然として厳しい状況にあることから、これらの取組をさらに 1 年延長し、平成 25 年 3 月末まで行うこととしました。

各都道府県労働局、新卒応援ハローワークなどにおいても、被災した新規学校卒業者への就職支援と併せて、今後とも引き続き積極的に周知を行ってまいります。なお、本件については、同日付けで文部科学省からも発表しております。

- ① 厚生労働省においては、（独）労働政策研究・研修機構の協力を得て、被災地域（※1）に居住する就職先が未定の新規学校卒業者（卒業後 3 年以内の既卒者を含む）（※2）で、就職

活動のために宿泊が必要な方を対象に、(独)労働政策研究・研修機構労働大学校の宿泊施設(埼玉県朝霞市)の一部を無料で提供しています(別添1)。

詳細及びお申込みについては、労働大学校問い合わせ窓口(048-463-1021)にお問い合わせ下さい。なお、お近くの新卒応援ハローワークまたはハローワークでも取り次ぎ等を行っています。

- ② 文部科学省においても、(独)国立青少年教育振興機構の宿泊型研修施設「国立オリンピック記念青少年総合センター」(東京都渋谷区代々木)を無料で提供しています(別添1)。

詳細及びお申込みについては、国立オリンピック記念青少年総合センター問い合わせ窓口(03-3469-2525)にお問い合わせください。

※1：青森、岩手、宮城、福島、栃木、茨城、千葉、新潟、長野県の災害救助法適用市町村。

※2：災害救助法適用地域の学校に在籍する学生・生徒、家族が災害救助法適用地域で被災した学生・生徒(平成24年3月までは平成21年3月以降の卒業生、平成24年4月以降は平成22年3月以降の卒業生が対象)で採用内定取消しを受けた方も対象になります。

(参考1) 各施設について

「労働大学校」

(独)労働政策研究・研修機構が運営する労働行政担当職員に対する研修を行う施設。

「国立オリンピック記念青少年総合センター」

国立オリンピック記念青少年総合センターは、青少年教育指導者その他の青少年教育関係者及び青少年に対する研修、青少年教育に関する施設及び団体相互間の連絡及び協力の促進等を行うことにより、青少年教育の進行及び健全な青少年の育成を図ることを目的とする青少年教育施設。

(参考2) 施設利用例

埼玉・東京労働局では、首都圏の事業所等で、被災学生に配慮する事業主による「埼玉・東京就職応援面接会」を9月20日・21日に開催(協力：独立行政法人労働政策研究・研修機構、労働大学校)。

参加した被災学生には交通費や宿泊費の負担が生じないよう、被災3県からバスを用意するとともに、面接会開催中は労働大学校への宿泊を提供。

また、1月8日に都内で開催された合同企業説明会に参加した宮城県内所在の私立大学(団体として25名)の学生に対し、労働大学校宿泊施設を提供。



首都圏での就活のための宿泊施設を提供します

就職活動を行う被災地域の学生・既卒者の皆さまに、(独)国立青少年教育振興機構(国立オリンピック記念青少年総合センター)と(独)労働政策研究・研修機構(労働大学校)の協力により、宿泊施設を提供します。国立オリンピック記念青少年総合センター、労働大学校、お近くの新卒応援ハローワークまたはハローワークでお申し込みください。

対象者

以下の①②のどちらにも該当する方が対象になります。

- ①就職先が未決定で、就職活動のために宿泊が必要な学生・生徒、または平成21年3月以降の既卒者
- ②東日本大震災の被災地域に住んでいる(震災後、他地域に避難、転居した場合も含む)

- ※ 被災地域とは、青森、岩手、宮城、福島、栃木、茨城、千葉、新潟、長野県の災害救助法適用市町村です。
- ※ 在学生については、被災地域外に住んでいても、学校が被災地域にあれば対象となります。さらに、仕送りなどを受けていた家族が被災地域に住んでいて被災した場合や、平成23年3月の卒業で採用内定取消しを受けた方も対象になります。
- ※ 他に求職活動の助成を受けている方は対象外です。

宿泊施設

(施設A) 国立オリンピック記念青少年総合センターの宿泊施設

【住所】 東京都渋谷区代々木神園町3-1

【アクセス】 小田急線参宮橋駅から徒歩7分、または、東京メトロ千代田線代々木公園駅から徒歩10分

(施設B) 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 労働大学校の宿泊施設の一部

【住所】 埼玉県朝霞市溝沼1983-2

【アクセス】 東武東上線朝霞(あさか)駅(池袋駅から平日日中で15分~20分程度)から徒歩20分、または、西武バス(大泉学園行)約12分「税務大学研修所前」下車徒歩3分

利用料

無料 (宿泊料のみ無料。食事代、交通費などは利用者の負担となります)

宿泊可能日数

(施設A) 就職活動日の2日前から活動日の次の日まで(複数日活動する場合は、最終日の次の日まで)

(施設B) 1回あたり5泊、1年間に延べ15泊まで

申し込み方法

国立オリンピック記念青少年総合センター・労働大学校各施設の問い合わせ窓口へお申し込みください。

また、新卒応援ハローワークまたはハローワークでも取次ぎまたは受付を行っております。

※利用規約への同意をお願いします。

※宿泊希望日の1カ月前から受け付けます。室数に限りがありますので、ご希望に沿えない場合もあります。

◆国立オリンピック記念青少年総合センターの宿泊施設 :

問い合わせ窓口 TEL 03 (3469) 2525 (受付時間 : 9:00~15:00)

◆労働大学校の宿泊施設 : 問い合わせ窓口 TEL 048 (463) 1021 (受付時間 : 月~金8:30~17:00)

◆新卒応援ハローワーク <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

◆ハローワーク <http://www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html>

◆労働大学校 <http://www.jil.go.jp/training/stay/index.htm>

新卒応援ハローワーク・ハローワークでは新卒者・既卒者の皆さまの就職を支援します。
お気軽にご利用ください。



アクセス方法

国立オリンピック記念青少年総合センター

(連絡先)

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センター
問い合わせ窓口
電話：03-3469-2525

(所在地)

東京都渋谷区代々木神園町3-1

(交通)

- 新宿駅より小田急線（各駅停車）にて3分、参宮橋駅下車、徒歩7分。
- 地下鉄千代田線、代々木公園駅下車、代々木公園方面4番出口より徒歩10分。
- 京王バス新宿駅西口（16番）または渋谷駅西口（14番）より 乗車、「代々木5丁目」にて下車、徒歩1分。



労働大学校

(連絡先)

独立行政法人労働政策研究・研修機構
労働大学校管理課
電話：048-463-1021

(所在地)

埼玉県朝霞市溝沼1983-2

(交通)

- 最寄駅：東武東上線朝霞駅
池袋駅から所要15～20分
朝霞駅南口から徒歩20～25分、
または、朝霞駅南口から西武バス（大泉学園行）約12分、
「税務大学研修所前」にて下車、徒歩3分。

